



# SAMAMOSAMA

～勇者敗北～

For Adult Only  
成年向



**SAMANOSA**  
～勇者敗北～





クリスがまた  
戦ってるんだ

絶対に諦めちゃ  
駄目だ



は、早く  
立たなきゃ――



くそっ……  
力が入らない



アイツを倒して  
この国の人たちを

サマンオサを  
ボクが救うんだ



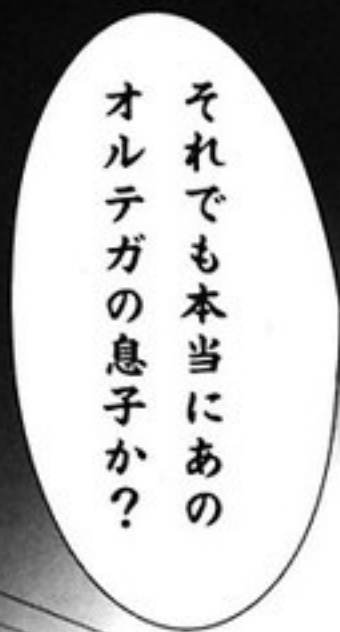
ボクは勇者なんだ……  
から……

ハズス……

ズル……

……







クリスを放せ！  
それにあとの二人は  
どこだ！！

ふんっ  
あの爺どもはとっくに  
くたばっておったわ

貴様と同様  
実に貧弱な  
やつらよ

そんな……



それに比べ  
このメスは強かったぞ

このわしも  
いいのもらって  
痛手を負わされたわ

やめろお！！  
クリスに触るな！！

んー？  
もしや貴様ら  
つがいなのかな？

貴様ごときに  
この強く美しいメスは  
もったいないな……

ガキヤン

ガキヤン



こやつには  
ワシの仔を孕ませ

たぶん

強き同胞を大勢  
産ませるとしよう

そんなこと絶対  
させるもんか!

仲間の心配ばかり  
している場合ではないぞ

貴様にもワシに刃を向けた  
報いが待っているのだからな

なっ!?

おからねん

たふん

そんな……

弱く女々しい貴様に  
相応しい姿だろう?

この変化の杖がなければ  
一生メスの姿のままだ

どうして  
こんなこと……

ぐふふふ  
それはいずれ貴様も  
知ることになる





さてまずは軽い余興から  
始めるとするか

ぐふふふふふ……

見ろよあれ  
なんつー乳してんだよ

え？

え？

すげえなオイ  
こんなでけえ胸  
見たことねえよ

陛下  
本当によろしいので？

ああ、お前達で  
好きにして構わぬ

こやつらは  
昨夜ワシの寝室に  
入り込んだ賊よ

この二人は上玉で  
あつたがゆえ  
殺さずにおいた

そつちはお前達の  
性欲処理にでも  
使うがよい

そういうこと  
でしたら……



この人たち  
目が普通じゃない



よく見りや前に  
城をうろついていた  
ヤツじゃねえか

まだ垢抜けなくて  
ガキツぽいが

近くで見ると  
マジでいい女  
じゃねえか



おら  
こっち来い

アイツに  
操られて……？

あッ！



ひよ  
り  
すげえ

聞いてください！  
王様の言いなりになっては  
駄目です！

アイツは本物の  
サマンオサ王じゃ  
ないんだ！

何日も城内勤務で  
溜まってたしな

陛下のお心遣いに  
ありつくとうしようぜ

むぎゃー

……！！



く〜やわらけ〜  
久々の女の感触だぜ……

ち、違うんです！

ボク本当は男で……

杖の力でこの姿に

変えられてて……

むにゅっ

むにゅっ

あっ！

たぽん

たぽん

何言つて  
やがんだ？

こんな  
バカでけえ乳  
ぶら下げてる  
男がいるかよっ

あっ！！

もっくん

うあああっ！！

もっくん

もっくん

もっくん

もっくん



始まったようだな

ではこちらも

味見をさせてもらおう

どれ……

こっちは……？

ふむう  
実にしなやかで引き締まった  
美しい身体をしておる

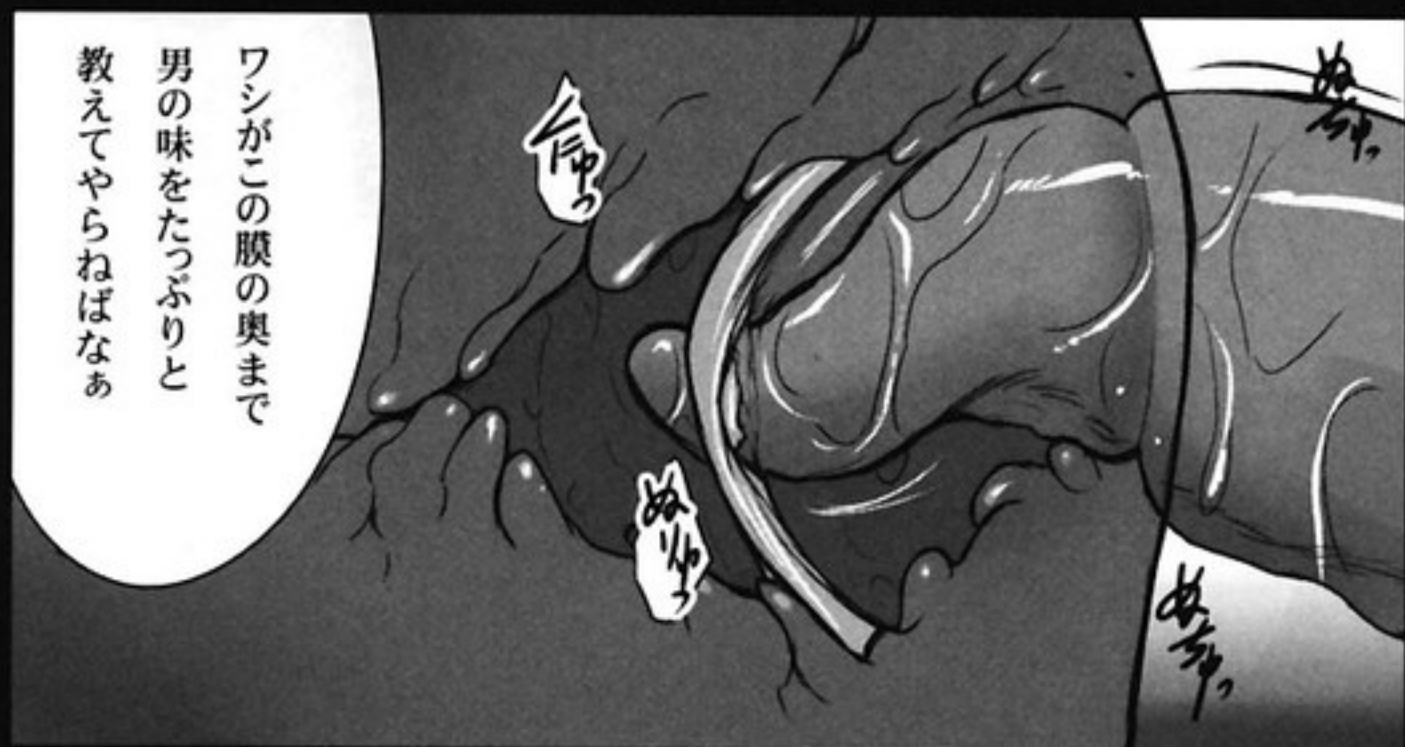
ほおう……さては、  
あやつ……

これほどのメスと共に居ながら  
まさかまだ手をつけておらぬとはな

弱いだけでなく  
相当な馬鹿だったようだな



この美貌と極上の身体を  
持て余すとは不憫なメスよ



ワシがこの膜の奥まで  
男の味をたつぷりと  
教えてやらねばなあ



やめろっ!  
やめろおー!!



おおっと、余所見  
なんかしてると



ひゅーケツも  
ぶりぶりだぜ

たまんねえなオイ



うわっ!?

ひんむいちまうぞっ



よし  
寝かせて押さえつけろ

あっ!

こっちもかわいがって  
やるからよ

この様子じゃ  
弄くったことすら  
なさそうだ

早速おまんこの  
気持ちよさ教えて  
やんなきゃな

そんな……  
ボク本当に女の子に  
されてる……!!

へへはまだクリが  
皮かぶってやがる  
それじゃあ……









盛大に吹いちまったなあ  
床がびしょびしょだぜ

これが  
女の子の身体……



ひよ  
すっげ

頭の中が全部  
真っ白になった

はっ……はあっ……



流石はワシが  
目をつけたメスよ

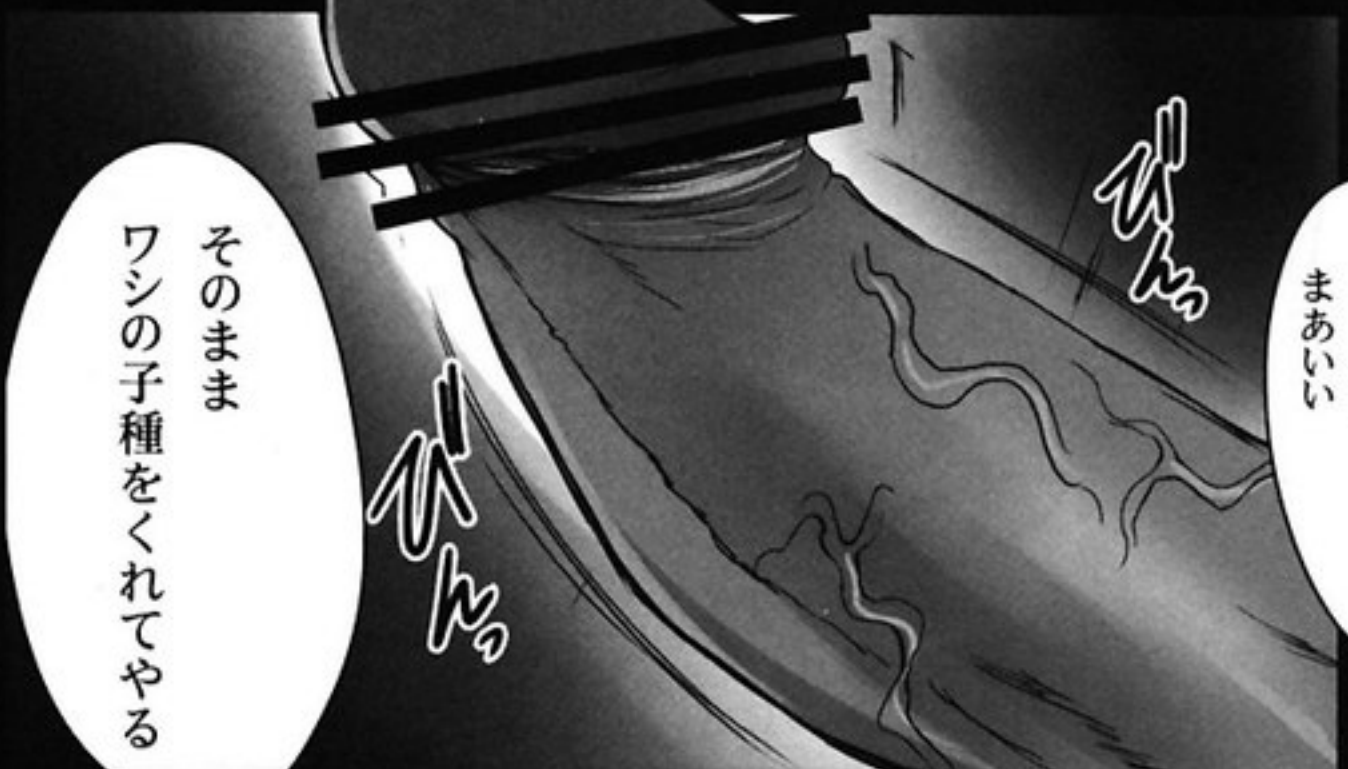
メス穴を味わっているうちに  
ワシももうたまらぬようにな  
ってきたわ

ぬ ちゃあ

ぶふ

んん

はあっ……



そのまま  
ワシの子種をくれてやる



まだ目覚めぬ  
ようだが  
まあいい



おら起きろ  
前戯はお仕舞いだ

お待ちかね  
いよいよ本番だぜ



陛下も始める  
みたいだからな

嘘……  
ボクであんなに  
おちらん大きくしてる

お前もお仲間と  
一緒のほうが良いだろ？

本当に犯されちゃう……

さ……



そんな顔すんなよ  
痛いのは最初だけだって  
言うだろ？

それに俺あ  
処女は大歓迎だからよ♪

やだやだっ！  
やだよおっ！

そんなっ

こんなこと  
止め……



かはっ  
.....

!!

!!



射精<sup>だ</sup>すぞっ!

ひやぐっ!?

はッ...  
あッ.....?

おっ...  
おおっ.....

これが子宮.....?  
腔内射精.....?

かはっ

あッ.....

射精<sup>だ</sup>された.....?  
おなかの中が熱くて



ひどい

女の子の姿にされて  
男の人に身体中  
弄られて

無理矢理犯されて  
腔内射精まで

あああ

うう……

るんごよ

ぐすい……

どろろ

こんなにいっぱい……



ふあっ

んんん？  
腔内を擦られて、  
いよいよ意識が  
戻ってきたか？

こんなの  
酷過ぎるよ……

目覚めるか  
それとも眠ったまま  
種付けされて

その上に目の前で  
仲間も犯される  
なんて

ワシの仔を孕むのと  
どちらが  
先になるかな？

んぶっ

んんん





へへ、声が艶っぽく  
なってきたな

ふあっ

はああっ

ちんぽの味が  
気に入ったか？

あうっ

ひうっ

まんこ  
しゃぶられた時以上に  
とろけた顔してんぜ



それじゃあ

おーらよっ

あっ!?

なにをっ……!!

前から弄ってもらって  
もっと気持ちよくして  
もらいな







気持ち  
よすぎるよ……  
女の子の身体……

すげえ  
もうチンポで  
絶頂きやがったぜ

おまんこ奴隷の  
素質たつぶりだな

もうこれ以上

……て



これ以上  
絶頂かされたら

もう許して……  
これ以上は……

もう気持ちよく  
しないでください

この身体に  
抗えなくなる……

へへ  
たまんねえ顔  
しやがつて



うらあー!

ひびくううっ!!

女の子の絶頂って凄  
1回目より2回目  
2回目より3回目が

ふああっ……

気持ちいいよお……

女の子の身体って  
こんなに気持ちいい  
ものなんだ

もみゅ

ぎゅ

むゅ

くっ、この膣  
やべえっ  
射精るっ！

水

水

また精液来る……？  
気持ちいいのが来るの？

ぞく

あああっ

ぞくぞくぞく

来た、気持ちいいのが  
入ってきた……  
絶頂く  
絶頂く……

ぞく





たつぷりと楽しんだようだな  
では次の余興にうつるとしようではないか

この瞬間  
ポクたちは  
気づかされた

とろろ



ポクたちが負けてからさっきまでの悪夢のような時間さえも

アレ……ル……?

ほんの始まりに過ぎないのだと



痛っ……

ううっ……?

**SAMANOSA**

～勇者敗北～



～おまけ～

ドラクエⅢ本の場合ちょっとした設定があった方がエロいと思う方(主に自分)も居ると思うのでおまけで書いておきます。

そういうのは不要という方は飛ばしちゃってください。ちなみに勇者と女戦士の名前は小説版ドラクエⅢから拝借しました。

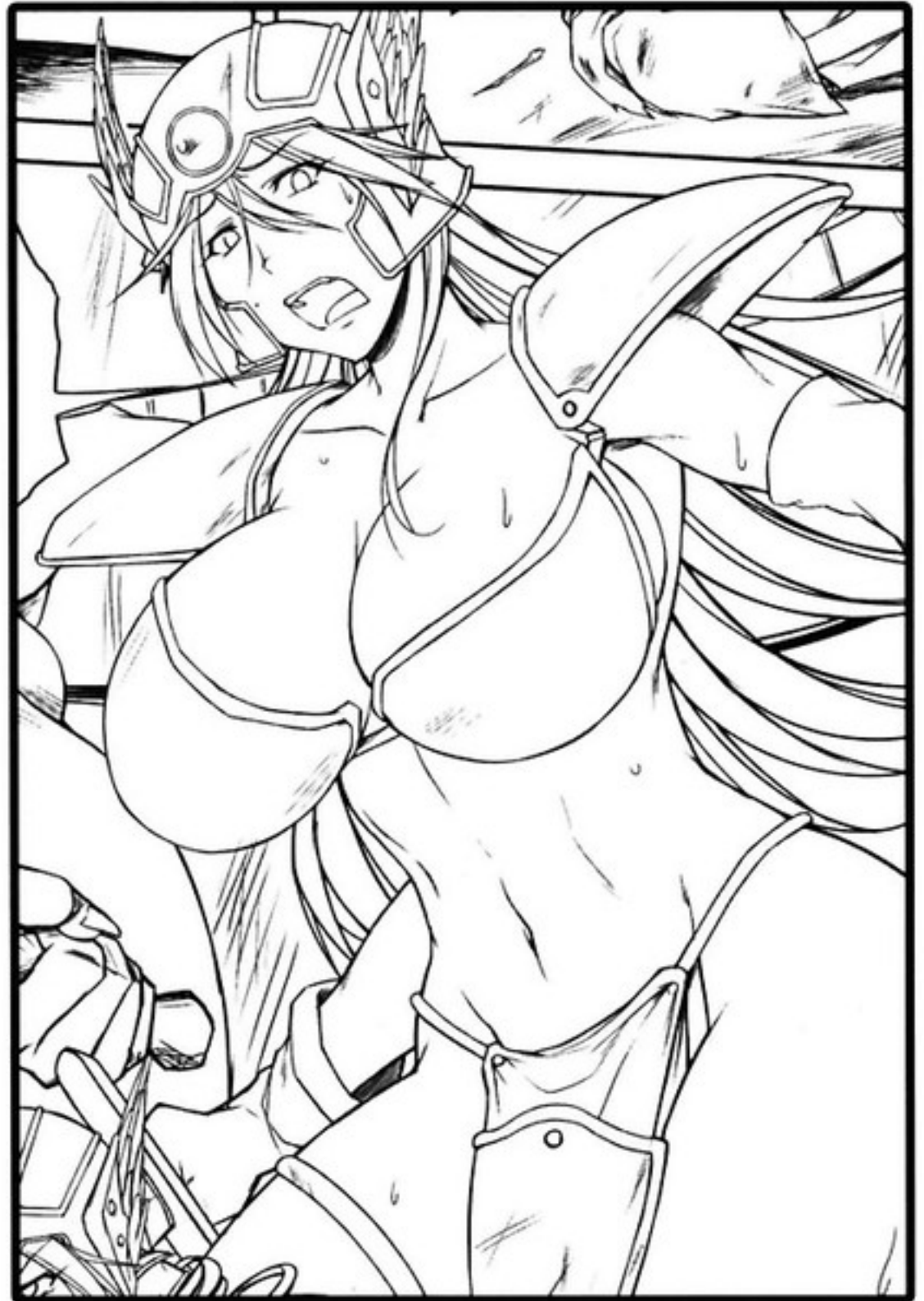
←  
名前：アレル  
職業：勇者  
性別：♂  
レベル：19  
性格：がんばりや

↓  
名前：クリス  
職業：戦士  
性別：♀  
レベル：28  
性格：ちからじまん



### ↑変化の杖考察

ゲーム中では十数歩歩く程度で変身が解けますが、ポストロールの場合時間切れで真の姿を晒した様子や描写はないです。グリーンラッドの老人は即変身を解除したりしていたので、Ⅲの世界では杖を使用してのみ変身を解除できるって解釈で話を作ってみました。変身後は身体機能とかも完全に変わってるってことをお願いします。デザインは「ロト紋」準拠です。



## -あとがき-

こんにちは木村ナオキです。SAMANOSA -勇者敗北-を手にとっただきありがとうございます。念願だったドラクエ本がやっと出せました。ドラクエといえはものすごくたくさん同人作品化されてるジャンルですのでTSを取り入れて少しでも個性を出そうとやってみたのですがいかがだったでしょうか。

元々は異種姦モノで作るつもりだったのですが、ドラクエ3の登場モンスターの一覧を眺めて「ポストロールがいいかなあ」と考えているうちに「サマンオサってモンスターが王様に化けてるし、闘技場もあるし、変化の杖とか地下牢とかよさげなアイテムがいっぱいあるなあ」となり、いっそサマンオサ全体で話を作るに至りました。

せっかくですので今回で終わりではなく戦士さんがポストロールとネチネチ絡む話や勇者くん(?)が余興と称し闘技場でモンスターと絡ませられる話みたいなものも作って行きたいと思っています。サマンオサという舞台設定のおかげでいくらでも話は作れそうな気がしますね。

出来ることなら将来的に総集編が出せるくらいシリーズ化して続けたいのでご意見感想などございましたらHPにお寄せいただけたら幸いです。もちろん違うジャンルも思いつきで描くと思いますのでよろしかったらまた手に取ってあげてくださいね。

それではまたどこかで。

2011.12.31  
木村ナオキ



# SAMANOSA ~ 勇者敗北 ~

---

平成 23 年 12 月 31 日初版発行

著者 木村ナオキ

発行所 姫玖屋

<http://k-naoki.sakuraweb.com/naoki/>

[naoki@am3.sakura.ne.jp](mailto:naoki@am3.sakura.ne.jp)

印刷 プリンティングイン株式会社

本書は日本国内において販売されることを念頭として作られているため、国外への持ち出しを禁じさせていただきます。

内容に性的描写を含むため、18歳未満の方への販売・譲渡・貸与を禁じさせていただきます。

本書の内容を実際に行った場合、刑事罰に問われる可能性があります。絶対に行わないで下さい。

本書の一部または全部を複製・複写・放送・データ配信等することを禁じます。



presented by Kikuya

<http://k-naoki.sakuraweb.com/naoki/>